

△産業宣教 産業人の絶対やぐら (創 37:11)	△レムナント伝道学 レムナント自らの絶対やぐら (未来) (イザ 6:1-13)	△核心 すべての信徒は光を放つ絶対やぐら (マタ 5:13-16)	△散らされた弟子たち 動く絶対やぐら (I ペテ 2:9)
<p>Person (人)、Affairs (仕事)、Situation (状況) に中心を置く 99.9% の産業人は本質をのがしているゆえ、0.1% 人々が本当に答えを受ける。</p> <p>3 Concentration、3 Settings、3 Answers 世界を変える奥義になる 3 集中。プラットフォーム、人を生かす見張り台、御座と疎通するアンテナが立つ 3 セッティング。問題の中で答えを見つけて、葛藤は越えて、危機が来たとすれば機会。これが 3 答え。</p> <p>1. 三位一体の神様がみことば成就と救いの働きをしておられ、今 7・7・7 やぐらと旅程と道しるべ、働きが起こり、神の国のことが成り立つ</p> <p>2. やぐらを 24 味わえば、必ず旅程の中で神様の力が出て来る。そして、永遠の答え (神の国) が見えれば挑戦するのだ</p> <p>3. Rom. 16:25-27 世々にわたって隠されていたことが、今、成り立つことが 25、永遠にあることが今成し遂げられている。</p> <p>□Main</p> <p>1. Gen. 12:1-3 「わたしがあなたに示す地に行きなさい」神様の備え → 大きな働き</p> <p>1) Gen. 37:11 ヨセフを通して、神様のみことば成就</p> <p>2) Ex. 2:1-10、18:1-27、Josh. 2:1-16 契約を握ったヨケベデの決断、モーセを助けたイテロ、ヨシュア、カレブ、ラハブ</p> <p>3) 1Sam. 1:9-11、16:1-13 契約を握ったハンナ。ペリシテを止めたサムエルとダビデ</p> <p>4) 1Ki. 18:1-16 重要な契約を見たオバデヤ</p> <p>5) Dan. 1:8-9 捕虜になった理由を知って心を定めたダニエル</p> <p>6) Acts 11:19 迫害と危機、大きい迫害のとき、アンティオキア教会は宣教を開始</p> <p>7) Rom. 16:25-27 この中にいるべき</p> <p>2. Acts 1:1-8 (Time Schedule) 完全に完成させたイエス・キリストの時刻表の中に入るべき</p> <p>1) Acts 2:9-11 多民族の門</p> <p>2) Acts 8:4-8 サマリア。だれもできないことを産業人がした。</p> <p>3) Acts 8:26-40 聖霊の導きで絶対弟子が宦官に会う</p> <p>4) Acts 6:1-7、7:1-60 立てられた重職者ステパノの死を通して、世界の門が開かれる</p> <p>5) Acts 11:19 (11:25-28) ステパノの迫害によって、本格的に伝道、宣教を開始</p> <p>3. Field-John. 2:12-25 産業人が受けるべき祝福が三つの庭</p> <p>1) In Me 三つの庭を私の中に</p> <p>2) Church 教会、産業現場に</p> <p>3) The place ここに三つの庭を建てるべき</p> <p>□Con.</p> <p>1. Tacit Authority 上から与えられる力</p> <p>2. Tacit Power 私が持てばパワー</p> <p>3. Tacit Masterpiece だれもまねることはできない作品</p>	<p>□Introduction (序論) レムナント自体が絶対やぐら</p> <p>[Isa. 6:1-13] に見せられたこと-御座に座しておられる神様、セラフィムとその活動/使命-レムナント育てること</p> <p>□Main</p> <p>1. やぐら、旅程、道しるべを刻印させて神様が造られた私を見つけるべき</p> <p>1) John 1:11-12 (status) 神様が造られた私の身分</p> <p>2) John 19:30 (start) イエスが暗闇、地獄、すべての背景、みな終わらせた。最も難しい状況と、うまくできないことが始まり。</p> <p>3) Acts 1:3 (Back) 神の国のことが背景</p> <p>4) Acts 2:1-4 (Answer) 聖霊の力が臨在</p> <p>5) 2Cor 5:17 (Re-creation) これが再創造</p> <p>6) Gal. 2:20 (Christ) 私たちの中にキリストがおられるため、サタンが攻撃できない。</p> <p>7) God's Kingdom 神の国を成し遂げること</p> <p>2. 神様が与えられた私のことを見つけて根をおろせば働きが始まる</p> <p>3. 神様が与えられた私の現場</p> <p>1) Acts 17:1 なぜキリストが必要なのか。わざわざ、精神病、地獄の背景を止めることができないため</p> <p>2) Acts 18:4 なぜ安息日なのか。礼拝と祈りは正しく持って行くべき</p> <p>3) Acts 19:8 レムナントに大胆に神の国について説明することが答えだ。契約が完全に体質化</p> <p>□Conclusion 刻印、根、体質になれば、答えがあらかじめ見える。</p> <p>Covenant 契約</p> <p>Vision 滅びる現場の答え</p> <p>Dream (24) 私がすべき 24</p> <p>Image (25) 私たちの方法は神のかたち、神様の力</p> <p>Practice (永遠) 実際の答えが永遠</p> <p>△レムナントは二つを準備すべき。専門性を持って癒やし準備</p> <p>+他の人が絶対に見ることができない未来準備</p>	<p>□序論 始めなければならないこと</p> <p>朝の時間-静けさ、平安、力を受ける時間を持ちなさい。ゆっくりする呼吸を続けてしながら祈るのだ。一日 30 分する。ものすごい癒やしが起こる。私は一日に 3 時間する。5 秒吸い込んで 7 秒程度息を吐き出せば、1 分に 5 回呼吸することになる。</p> <p>三位一体の聖霊が私のたましい、私の考えに多く入って来られるように。吸い込んで御座の力が私に臨むように、息を吐き出すときは、適用するのだ。香港に行けば香港側に、思い出す人がいればそちらに。私に対する 3 時代である過去、現在、未来がなくなる力と 5 力が生まれる。エペ 2:2 空中の権威を持つ支配者に勝つ力ができる。すると、CVDIP が私に見えて祈りが始まる。それとともに、3 つの庭の教会を置いて祈るようになる。三位一体の神様が導かれる道が私の旅程になるように祈る。10 の奥義、10 の土台、5 つの確信が生まれれば、勝利することができるという確信が与えられる。9 つの流れ、一生の答えを受けて与えることができるように、すべての旅程は御座のキャンパスとなるように。</p> <p>7 旅程は現場やぐらを建てる祈りが続けて答えで来て、7 道しるべで絶対やぐらを建て始める。</p> <p>ヨハ 19:30 カルバリの丘の契約-完了した。使 1:3 オリーブ山の契約-40 日間神の国のこと、使 2:1-47 マルコの屋上の部屋の体験、使 11:19 アンティオキア、使 13:1-5 宣教地に出て行くとき、答えから受けたアジア、使 16:6-10 マケドニアに、使 19:21 ローマに</p> <p>昼-応答、祝福確認 あらゆる事を祈りに変えることができる。</p> <p>夜-深い時間 吸い込んで止めることをもう少し長くして、みことばを整理するのだ。</p> <p>すると、すべての信徒が光を放つ絶対やぐらになる。</p> <p>□本論 回復</p> <p>1. 身分</p> <p>1) ヨハ 1:11-12 光として来られたキリストが私に臨んだ。</p> <p>2) マタ 5:13-16 あなたがたは光だ。皆さんが行く所に暗闇勢力がぶる震える。</p> <p>3) I ペテ 2:9 王である祭司で、あなたがたを光として呼ばれた。</p> <p>2. 権威</p> <p>1) ヨハ 19:30 完了した。</p> <p>2) 使 1:3 この働きができるように神の国のことを 40 日間説明した。</p> <p>3) 使 2:1-13 この契約を握って祈ったところ聖霊に満たされる働きが起こった。</p> <p>3. アイデンティティ</p> <p>1) やぐら (24) - 7 やぐら</p> <p>2) 旅程 (25) - 神の国、力を味わう旅程に行くようになる。</p> <p>3) 道しるべ (永遠) - 絶対やぐらを建てる道しるべが建つ。</p>	<p>散らされた弟子たちは三つの単語を覚える必要がある。World Field 世界教区。簡単に話せば全世界につながるフィールドだ。</p> <p>Great Field すべての副教役者が牧会ができるほど、大教区制を作りなさい。完全に私の牧会ができるべきだ。</p> <p>One Field 長老、重職者も、一つの国、一つの地域を握るべきだ。</p> <p>残りのことは全部、これをしなさいと奴隷、捕虜、属国にさせたのだ。このことを正しくやり遂げた人がパウロチームだ。神様がすべての答えをそちら側に与えられたのだ。</p>

私たちは神様の力を実際には信じていない。一番重要な「3 超越(Transcendence)」に神様は「永遠の答え(Eternal Answer)」を与えられる。

## □序論

1. World-世の国の人々は食べて、寝ることしか分からない。
2. Satan -これを活用してサタンがサタンの国を形成した。12の方法を使った。
3. Throne-それゆえ、神様が私たちに神の国の祝福を与えてくださった。

→ Prayer (Rev. 8:3-5) -私たちが実際に祈りができるなら、三つのことが起こる。使徒ヨハネがパトモス島に島流しされたとき、神様が啓示を見せられた。

## □本論

1. Throne-御座にすべての信徒の祈りが入れられる。この祝福が時空を超越するのだ。

- 1) Peace (calm) -御座の祝福を味わうのは最も平安と静かな時間を味わうこと
  - 2) Meaning-意味を味わうことが祈りで最も重要だ
  - 3) Concentration -集中だけなのに、力が生じる
  - 4) Healing -脳が癒されて健康が回復される
  - 5) Power-御座の力が現れ始める。これを味わわなければならない。
2. God -霊である神様自体が時空超越だ。
- 1) Gen. 1:1-13 神様がみことばで天地を創造された。
  - 2) Ps. 103:20-22 目に見えないように時空超越する存在が働く。
  - 3) Phil. 3:20 私たちの国籍は天にある。背景が途方もない。
  - 4) Phil. 1:3-4 パウロのように 24 祈りができるならば、世界を変化させることができる。
  - 5) 237-5000 時空超越の答えを分かっこそ、伝道が分かり、祈りで征服して、疎通することができる。
  - 6) 3 courtyards -三つの庭に時空を超越する神様の力が注がれてこそ世界福音化される。

3. 7・7・7 祈りは時空を超越する。この祈りをすれば、世界福音化することができる。

- 1) 5000 - 5000 種族は、事実私たちは行くことができない。それゆえ、祈らなければならない。
- 2) TCK-RT 7 -レムナント 7 人がみな TCK であった。TCK が世界福音化する。
- 3) Slave, Captive-237 か国を見て、世界福音化のために奴隷として、捕虜として強大国に送った。
- 4) Way -これがみな世界福音化の道だ
- 5) Remnant -残りの者、残る者、残れる者、残す者だ。

## □結論

1. Language -専門性ある言語を勉強させて、全世界に向かって行かなければならない。
2. 5-1 -重職者とレムナントが組んで五人が一つのチームになれば良い。世界福音化の実際の組織を組むのだ。
3. Refugee -多くの難民もいる。彼らが世界福音化に用いられる計画の中に入っている。

□序論\_世界福音化できる答えを受けるためにする三つのこと

1. 24 できる祈りの課題を握りなさい。目を覚ませば、目を閉じる前、キリストが与えられたことで祈り(マタ 6:33、使 1:3) - 7 やぐら、旅程、道しるべ
2. 小さい葛藤の中に入っている神様の祝福を逃してはならない
  - 1) 使 11:1-18 福音を正しく悟れず、味わえないで過去の考えで論議
  - 2) ヨセフの家庭問題はヨセフを世界総理に
  - 3) サウル王に苦しめられたことはダビデを世界を動かす人に
3. やぐらを変えてしまいなさい
  - 1) ステパノの迫害によって散らされた者-迫害を全く恐れなかった。
    - (1) 三人の青年-そうでなくても (2) ダニエル-感謝して祈り (3) エステル-死ななければならないなら死にます
  - 2) はじめてキリスト者だと言われる-キリストを正しく知って味わうやぐらを建てる
    - (1) やぐらを変えてエジプトを生かすためにモーセを王宮に送ったヨケベデ
    - (2) 主を説明すべき人であることを知って偵察する人を隠したラハブ
    - (3) モーセが主がともにおられるという契約でやぐらが変わった
    - (4) 荒野で死んだ人々と正しい信仰でカナンに入った人々
  - 3) キリストの前に立ち返ってきたパウロに初代教会のすべての歴史を説明して宣教師として派遣

□本論\_散らされた者たちが

1. 運命を変えるやぐらを建てなさい
    - 1) ステパノの迫害によって散らされたのは宣教の門を開ける時刻表、迫害は始まり
    - 2) キリストの光が臨んで伝道者に変わったパウロ
  2. わざわいを止めるやぐらを建てなさい
    - 1) 70 年イスラエルが滅亡するのを止めるキリストのやぐらを建てなさい
    - 2) ローマが滅亡する前にやぐらを建ててローマ福音化しなさい
    - 3) イスラエルが散らされる前にはやく福音化しなさい
  3. 次世代を生かすやぐらを建てなさい(会堂)
    - 1) 会堂でキリストの当為性を説明(使 17:1-3)
    - 2) 安息日ごとに福音を味わう祈りを教え(使 18:4)
    - 3) 本当の答えである神の国について 3 か月間説明(使 19:8)
- ※キリストを正しく教えなければならない(マタ 16:16)
- 1) 創 3:15 2) 出 3:18 3) イザ 7:14
  - 4) ベテロが受けた祝福-教会、よみの力 x、天国の鍵(マタ 16:17-19)
- ※アンティオキア教会が受けた答え-光の経済、宣教経済、レムナント経済回復
- 結論\_子どもに教えること
1. 祈りが何か教えれば幼い時タラントが発見できる
  2. 世界福音化する力を養い、世々にわたって隠されていたことを教えて、
  3. 未来のやぐらをつるよう助ければならない。
- ※礼拝と祈り回復

神様が願われるその中に入った人々。私たちが世界福音化することができるのか。こういう錯覚をする時が多い。

## □序論

1. 神様の備えを見つければ良い。
  - 1) 出 3:1-20 本当の備えが残っている。
  - 2) I 列 19:1-21 7 千弟子、エリシャ
  - 3) 使 1:1、3、8 キリストが 40 日間神の国のことを説明、聖霊の力を待ちなさい。地の果てまで証人になる。
2. Key (Authority) -見つける鍵は力を受けること
 

△朝、夜に祈って、昼にすべての答えが発見できることが基準。7 やぐら 続けて祈りなさい。7 旅程、続けて祈りで旅行しなさい。7 道しるべ、絶対やぐらを続けて祈りで先に建てなさい。[答え]を受けるようになって、現場では[応答]を見るようになる。未来は絶対答えが出てきて、[解] [答]が伝えられる。朝、夜で祈ることが [24 味わい]。神様の力で旅程を行くことが [25 待つ]。永遠のこと、絶対やぐら見えれば [挑戦]
3. 正確な契約が見える。
  - 1) 使 9:1-15 イスラエル、異邦人、王たちの前に立てるための選びの器
  - 2) 使 11:25-26 イエスがされたことを説明するためにバルナバを付けられた
  - 3) 使 27:24 (19:21) (23:11) (27:24) パウロが握った正確な契約-神様が引用-危機のとき、主の使いを

## □本論

1. 陥まりの奥義
  - 1) 使 13:1-5 聖霊が示されることが出て来る時まで祈り
  - 2) 使 13:5-11、12 暗闇を先に縛る、総督が恵みを受けた
  - 3) 使 14:14-20 基準が弟子-テモテ(わが子、真の息子、祈りの中にある者)
2. ターニングポイントの奥義-門が開ざれたら味わって待ちなさい
  - 1) 使 16:6-10 幻のうちにマケドニアに
  - 2) 使 16:11 祈り場-先にしたこと
  - 3) 使 16:11-15 リディア 4) 使 16:16-18 悪霊につかれた者を癒やし
  - 5) 使 16:19-40 監獄で働き
3. 征服者の奥義-次世代、会堂
  - 1) 使 17:1-9 キリストの当為性
 

[テサ 1:3、5] 信仰の働き、望みの忍耐、愛の労苦、聖霊と力と強い確信
  - 2) 使 18:4 祈り 正しく学べば終わり
  - 3) 使 19:8 御座の祝福が臨むことが答え、この力を持ったのが背景

## □結論

1. ネフィリム(使 13) 2. 精神病(使 16) 3. わざわい(使 19) 時代を止める者と教会を用いられる。
- △器を大きくすること、できることからしなさい。はやく多民族長老、教役者、確実な多民族レムナントがいれば立てなさい。3 つの庭、金土日時代を開きなさい。レムナントが来れば、重職者の家に招きなさい。重要な人材をわざわざ探しに行きなさい。